

# 環境エネルギーを高めた堆肥作り

生産者:さんらいふ園  
2012年5月7日報告  
株式会社コンタクト



堆肥場全景(さんらいふ園/長野県佐久穂町)



2012. 5. 7 湯気もなく、臭いもしなくなった



手の中で丸めると団子状になる(水分率60%前後)



2012. 3. 17 湯気が立ち(発酵中)、臭いは強い



モミ殻の原形は残っている



両手の掌で軽く擦るとモミ殻の原形が崩れ分解していることが分かる。



堆肥場の周りにある未分解のモミ殻(参考)



臭い(異臭)はない

仕込み : 2011. 12月  
 (豚フンとモミ殻は10月~12月に搬入・ブレンド)  
 材料 : ①豚フン 48m<sup>3</sup>(トラック6台)  
           ②モミ殻 40m<sup>3</sup>(トラック5台)  
           ③LOAアースパワー 60kg(3袋)  
 ※豚フンはオガ粉入り  
 攪拌 : 月平均2回を目途に攪拌する。  
           適宜 / 10月~12月  
           毎月1回 / 1月~4月  
 環境条件: 海拔850m/露地

★約5ヶ月で発酵・分解完了、出来上がり。  
 ★アースパワーの推奨投入量は20kg/30m<sup>3</sup>

※モミ殻を含め、約5ヶ月で発酵・分解が可能となった。(4ヶ年継続観察の結果)